



2007年9月14日

NEWS RELEASE

株式会社ドリームポート

ドリームポート社、B2B対応の「スキードキャストビジネス」開発・販売開始

株式会社ドリームポート(本社:京都市、代表取締役・美馬敬)は、このほど同社のP2P型セキュアデジタルコンテンツ配信システムである[SkeedCast](特許出願中:出願番号 2005-276239)の技術に、B2B市場に適應する、中央管理・制御機能を強化し、イントラ等の既存ネットワークインフラを有効活用できる[SkeedCast Business]を開発、販売を開始しました。

ドリームポート社は、既に株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)とB2Bソリューションの個別案件への対応を共同で進めておりました。今回の SkeedCast Business は、企業内イントラネットはじめ、急増する情報量に伴いさまざまな負荷が増大するインターネット環境において、新たなネットワークインフラ等の設備投資を必要とせず、既存業務で使用する回線を時間帯や帯域等を制御しながら利用し、業務に必要なデータファイル等を効率良く配信する画期的なシステムです。従来のクライアントサーバ型配信や衛星回線を利用した配信に比べ、大幅なコストの削減、運用の効率化、制約条件下での大規模・大容量配信の実現、システムの安定性・信頼性の向上が期待できます。

このシステムは、多店舗展開する拠点への全店舗配信や指定店舗配信及び管理等を実現し、店頭用動画、マニュアル(動画・テキスト)、パンフレット等、あらゆるデジタルデータを配信する事が可能とします。

【想定販売先】

コンビニエンスストア、ドラッグストア、ガソリンスタンド、アパレル、外食チェーン、
自動車販売店、教育産業 等での配信

■ SkeedCast について

配信ネットワークを「コンテンツ提供者」「配信ネットワーク」「視聴者」に分離して管理することにより、高画質コンテンツを安全で効率的に配信する、セキュア P2P 型配信システム。視聴者の PC を中継ノードとして使用せず、クローズドな P2P 型配信ネットワーク上のみコンテンツが流通するため、コンテンツの不正利用や不正流出が原理的に発生しない P2P であることが特徴。その結果、安全で効率の良いコンテンツ配信システムを低コストにて実現することが可能となっています。これまでは、ダウンロード型配信サービスを提供していましたが、「SkeedStreaming」の登場で、ダウンロード、ストリーミング共に、コンテンツ提供者の配信許諾等、ニーズにあわせた超高画質映像配信対応の ASP サービスが可能となりました。詳細は、<http://www.dreamboat.co.jp/> をご覧ください。

お問い合わせ先

株式会社ドリームポート 担当: 谷・山村

TEL: 03-5721-7388 FAX: 03-5721-2358

E-mail: info@dreamboat.co.jp URL: <http://www.dreamboat.co.jp/>